

アンケート概要：

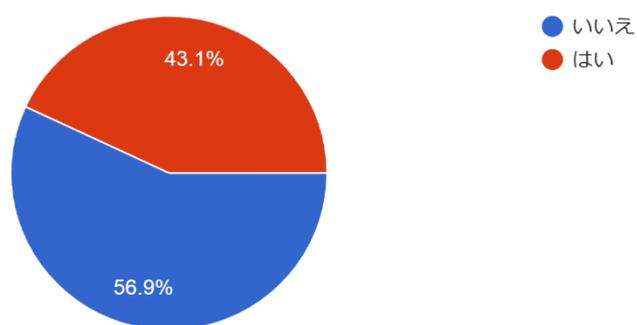
薬剤師のサプリメントに対する意識と現場状況

調査期間：2019年10月19日(土)～20日(日)

調査対象：薬剤師（第13回 日本薬局学会 学術総会にて実施）

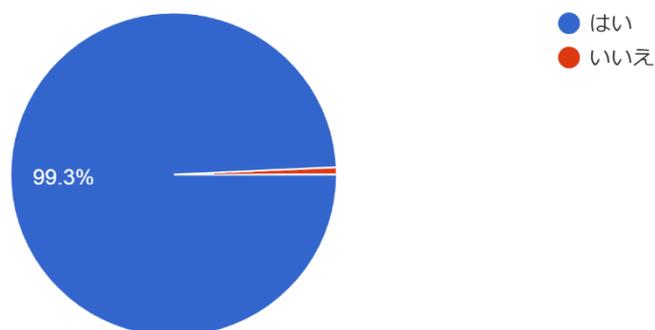
回答数：138件

Q1.所属されている施設でサプリメントは扱っていますか？(n=138)



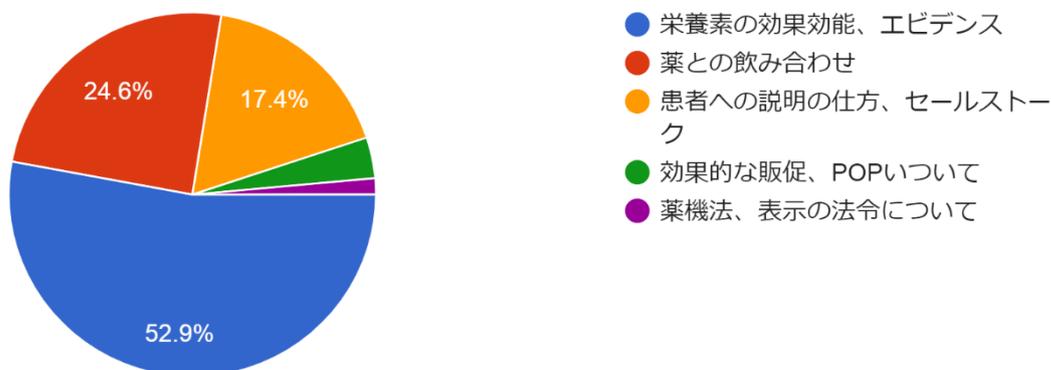
・4割の薬局でサプリメントの取り扱いがある。

Q2.サプリメントの知識を得たいと思いますか？(n=138)



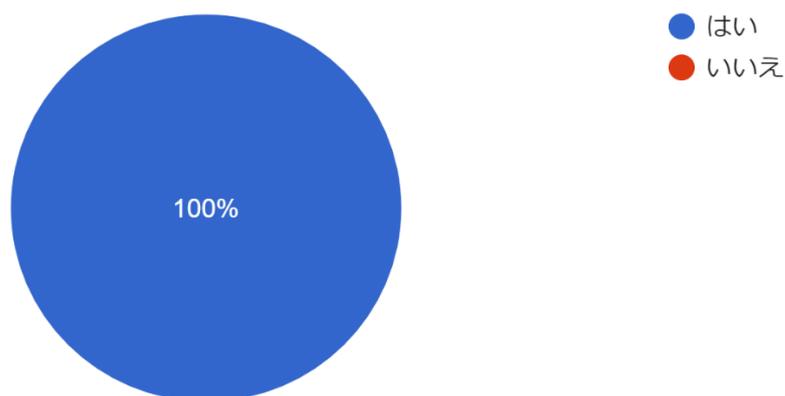
・ほぼ全員が何らかのサプリメントに関する知識を得たいとの回答。

Q3.特にどんなサプリメントの知識を得たいと思いますか？(n=138)



- ・ 5割の薬剤師が「栄養素の効果効能・エビデンス」についての知識。
- ・ 25%の薬剤師が「医薬品との飲み合わせ」についての知識
- ・ 17%の薬剤師が「患者様への説明方法」について
- ・ 効果的な販促・POPの作成、薬機法について知りたい薬剤師は少数であった。

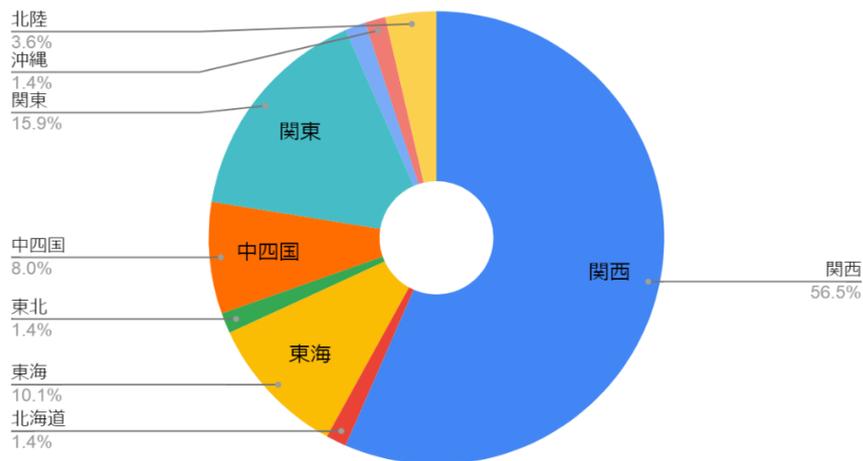
Q4.Q3の知識があればサプリメントを勧めたいと思いますか？(n=138)



---

・「栄養素の効果効能・エビデンス」「医薬品との飲み合わせ」の知識を得られれば患者様へサプリメントを勧めたいと考えている。

## Q6.回答者の地域属性



・2019年の日本薬局学会学術大会の開催が兵庫県神戸市であったため、関西圏の薬剤師の回答者が多い傾向。

「薬剤師のサプリメントに対する意識と現場状況」  
に関するお問い合わせはこちらまで

株式会社分子生理化学研究所  
広報部

03-5286-7211

※本調査内容の無断転用はお断りさせていただきます